

氏名	篁 倫子 TAKAMURA Tomoko
所属	人間文化創成科学研究科人間科学系
職名	教授
学位	1980年8月 MA 文学修士（米国インディアナ州立ボール大学大学院）MA, Ball State University
専門分野	臨床心理学、発達障害臨床、特別支援教育
URL	
E-mail	takamura.tomoko@ocha.ac.jp

研究者キーワード / Keywords

発達障害
親のメンタルヘルス
養育格差
養育格差 ハイリスク児

developmental disabilities
parental mental health
Child Care Environments and Inequity
high-risk babies

主要業績

篁 倫子（2010）LD I-R、松原達哉（代編）カウンセリング実践ハンドブック、第2章教育カウンセリングの理論と実際、丸善、pp268-269、2011.1

富永亜由美、篁倫子、原仁（2010）発達障害のある2歳児への早期療育の有用性、お茶の水女子大学心理臨床相談センター紀要、Vol.12:1-8

研究内容 / Research Pursuits

研究1について — LD、ADHD、高機能広汎性等の発達障害の子どもの母親・父親のメンタルヘルス（QOL）の特徴と子どものQOLとの関連、支援リソースの利用とその意味との関連を量的および質的に体系的に明らかにしていき、今後の親支援のあり方を提案する。

The study on the mental health(QOL) of parents (mothers and fathers) of children with developmental disabilities in relation with the children's QOL and support resources. The research was implemented by means of both qualitative and quantitative analysis.

■ 教育内容 / Educational Pursuits

「障害」の理解、発達障害の心理的支援の在り方を臨床心理学視点から考える。その他、子どもの心と体との相互作用の現れとしての症状の理解と治療。

■ 研究計画

研究2において養育格差の国際比較を行った。研究1と研究2の結果をもとに、発達障害の子どもの養育環境についての実態把握を進め、親のメンタルヘルスとの関連から検討していく研究へとつなげる予定である。

■ メッセージ